

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 仙台育英学園 秀光中等教育学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒985-0853
宮城県多賀城市高橋5丁目6-1

E-mail : sicenter@sendaikuei.ed.jp

Website : http://www.sendaikuei.ed.jp/s_html/s_top.html

児童生徒数：男子 95 名 女子 77 名 合計 172 名
 児童・生徒の年齢 12歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

- ・前期課程(中学相当)2年次にはアメリカ合衆国ハワイ州にて地域研究及び語学研修を約2週間に亘りホームステイをしながら行う。そのために校内での事前学習(講義-調べ学習-発表)として、次のテーマで行う。①ハワイの歴史 ②日本人移民 ③ハワイの文化 ④ハワイの自然等について、学習する。また、研修後は、個人の興味に沿って各自で研究テーマを決め、さらに深めた内容のものを研修成果として発表する。
- ・後期課程(高等学校相当)4年次にはアメリカ合衆国ニューヨーク州にて国際理解及び語学研修を約2週間に亘りホームステイをしながら行う。そのため、校内での事前学習(講義-調べ学習-発表)として、次のテーマで行う。①アメリカの政治・歴史 ②アメリカの地理・気候 ③アメリカの経済 ④ニューヨークの政治・歴史 ⑤ニューヨークの地理・気候 ⑥アメリカの経済 について学習する。また、研修後はそれぞれの興味に沿って各自で研究テーマを決め、さらに深めた内容のものを研修成果として発表する。
- ・サイエンス・コ・ラボでは学年に関わらず、興味のある講義へ参加できるシステムである。講義を聴くだけでなく、実際に実験を行うことで、結果に至る過程を明確に理解することができる。講座の後には必ずレポートを作成し、その結果を考察する。今年度は、第1回「霧箱製作と自然の放射線の観察(第1回)」、第2回「車の空力性能を向上させよう」、第3回「植物油を原料とするバイオディーゼル燃料合成実験」、第4回「ノーベル賞のケミストリー~鈴木・宮浦クロスカップリング反応~」、第5回「分子のキラリティ(対掌性)と旋光度の実験」、第6回「金属ナノ粒子の合成と機器分析」、第7回「霧箱製作と自然の放射線の観察(第2回)」を行った。
- ・後期課程5年次には、ハワイやニューヨークでの研修、サイエンス・コ・ラボでの知識や経験に基づき、自らの進路と関わるテーマを各自で選択決定し、8,000字の自由研究論文として論文の作成を行う。それぞれの論文には最優秀賞、優秀賞、優良賞の区別が付けられ、最優秀賞の論文は学園誌である「櫻」に掲載される。
- ・書き損じキャンペーン2014に賛同し、生徒会とインターアクトクラブを中心に活動した。
- ・フランスのレンヌにある姉妹校サンマルタン高等学校サントジュヌヴィエブ校からの生徒を研修生として受け入れ、文化交流を図った。
- ・「サンタ・プロジェクト」の企画に賛同し、東日本大震災の記憶が風化しないよう全国の多くの人との交流促進を図った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ 海外研修においては該当の期間 ）